

2021（令和3）年度 第7回 中村町内会防災委員会 議事録

開催日時：令和4年3月6日（日） 15:00～16:30

開催場所：中中村集会所

出席者：委員：松永（委員長）、小峰、（上）永井、（中）、表谷、安達、（下）

町内会5役：宮崎（会長）、岡田（副会長）、佐藤（会計）國本（庶務）

山浦（上自治会長）、春山（中自治会長）、鈴木（下自治会長）：敬称略

司会：安達

記録：國本

1. はじめに

本日の議題について説明。

2. 前回の経緯確認

議事録内容読み合わせ確認。

3. 協議内容

（1）町内会長より

- ・コロナ禍ではありましたが、夏頃からは定期的に委員会運営が行えるようになり、議論を進めることが出来ました。マニュアル作成や倉庫等実績を上げてきました。今年度最後の委員会ですが、次年度に向けてよりよい会議となるよう議論をしたいと思います。
- ・防災委員会予算執行にかかわる防災倉庫予算（30万 X3 自治会=90万）については、関係者による協議を別途行い、積立金という性格上、予算を年度内に使用する事が重要であることの認識の共有ができたことから、今年度に倉庫設置を行わなかった自治会にも同じ金額を分配し、各々の防災倉庫整備に役立てていただくこととしました。

（2）検討事項

① 防災予算について

- ・令和3年度の予算執行額 988,600 円

内訳 長期：防災倉庫 30万円 X3 自治会=90万円 執行済

中期：防災用テント等。今年度の執行はなかった。

短期：今年度の執行は 88,600 円

・安否確認タオル （配布済） 67,750 円

・防災ベスト （役員に配布済） 20,850 円

- ・次年度予算について

市からの補助金（9万弱）は、会員減に伴い今年度よりは若干減少する見込み。

→ ディスクグラインダーと発電機の燃料は調達の必要がある。

→ 危険物の管理については要検討。

② 今後に向けて （令和 4 年度活動計画）

・主な活動

- ① 「防災マニュアル（町内会版）」 令和 3 ～ 4 年度作成
- ② 「防災マニュアル（町内会版）」 令和 4 年度完成版全会員配布
- ③ 「町内会防災訓練」の実施（令和 4 年度より実施）

委員会活動予定(案) （5 役会の日程と調整）

（委員会日程については、五役会と合同にするかどうかの検討も必要）

第 1 回	4 月 10 日（日）	14：00～		
第 2 回	5 月 日（日）	14：00～		
研修会	5 月 15 日（日）	14：00～	※班長以上	（防災組織化）
第 3 回	6 月 日（日）	14：00～		
第 4 回	7 月 日（日）	14：00～		
防災訓練	8 月 日（日）	14：00～	※一区防災訓練	（防災啓発化）
第 5 回	9 月 日（日）	14：00～		
第 6 回	10 月 日（日）	14：00～		
第 7 回	11 月 日（日）	14：00～		
防災訓練	11 月 13 日（日）	14：00～	※町内会防災訓練	（防災実践化）

（訓練場所の検討が必要）

② その他 （意見交換等）

- ・総会事業報告の文案は前回会議での修正を行った。
- ・専門家の意見を聞く機会を持ちたい。
 - 町田消防署からは要請があれば来ていただける事を確認している。
- ・予算の使途は消耗品ではなく設備として残るものにすべきではないか。
- ・必要な資材のリストアップと、調達した資材の活用法の学習が必要。
実際に活動する事が大事だと思う。
 - マニュアルと実際の整合性の確認も必要。
- ・自治会としてやるべき事、行政との役割分担の確認。
- ・気象と防災の講演会に参加した。学んだ事は、自助の認識を高める事。
情報収集のためのアンテナを張る事が重要。

（気象庁地域ごとの防災情報サイト）

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=1320900

（大雨、土砂災害関連 キキクル）

https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20s&area_code=1320900&pattern=rain_level

- ・町内会の人材活用として、医療・防災等どのようなスキルを持っている方や、防災に使用できる機材を所有している方の発掘とリスト化も役に立つ。
- ・防災館などの施設見学も役に立つのでは。
- ・声かけが重要であることの認識を持つこと。→避難弱者はいないか。
- ・いざというときに動けるよう認識を高めることが重要だと思った。

